

# さっぽろの新たなまちづくりの計画が完成!

「まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」の内容を紹介します

【詳細】 行財政運営を除く計画については政策調整課☎211-2206  
 行政運営の取り組みは推進課☎211-2061  
 財政運営の取り組みは財政課☎211-2212

## 多くの市民が好きだと思える札幌を「つづける、つなぐ、つぎへ」

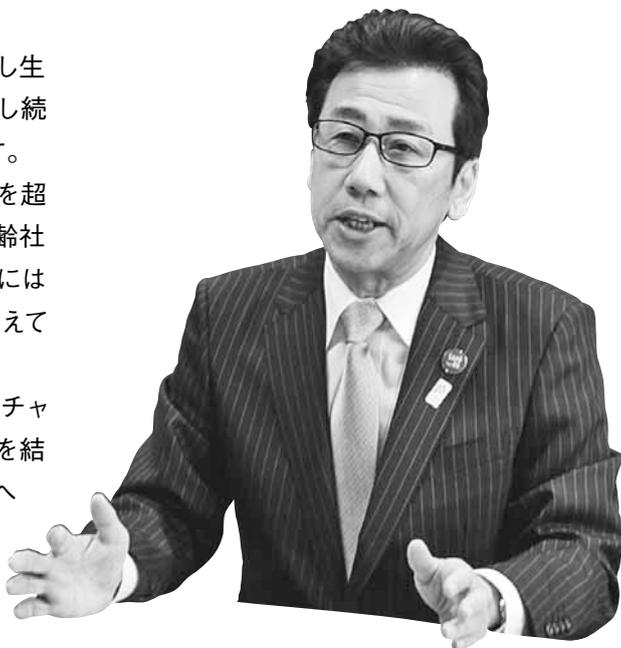
市長に就任してからの半年余りで策定作業を進めてきました「まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」が完成しました。

この計画では、私が描く未来の札幌の姿「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現に向け、今後5年間に行う取り組みをまとめています。

札幌の人口は、50年後に約50万人も減少し、高齢化率は40%を超えると予想されており、かつて経験したことのない人口減少・超高齢社会を迎えます。また、公共施設が一斉に更新時期を迎え、25年後には建て替え費用が現在の2倍以上に達するであろうという課題も抱えています。

しかし、私はこのような厳しい状況を、街の魅力をさらに高めるチャンスと捉えています。市民や企業の皆さんと手を取り合い、その力を結集し、全国一と評される魅力的な街・札幌を次の世代の子どもたちへつないでいく——その決意を胸に、札幌のまちづくりにしっかりと取り組んでまいります。

札幌市長 あきもと かつひろ 秋元 克広



### 市長が目指す未来の札幌の姿

一人一人が元気に活動することで街が活性化し、街の魅力もアップ



#### 誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街

市民であることに誇りを持ち、生き生きと過ごせる札幌を目指します。

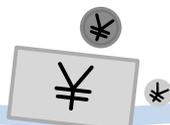
✧ まちづくりの好循環を生み出します ✧

#### 世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街

新しい取り組みに挑戦し、国内外から人やモノを引き付け、魅力あふれる都市を目指します。



経済の活性化や  
 税金の増加、雇用・福祉の充実



市内に出回る  
 お金が増える



観光客が増え飲食店や宿泊施設などの利用が増える

例えば観光イベントを実施すると…

# まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015とは

## ポイントはこの3つ

- 5年間で行う697事業を盛り込み、総事業費1兆3,257億円を計上。建設事業費(一般会計)として年間1,000億円を確保
- 計画期間中の全ての歳入や歳出を推計することで、計画の実効性を確保
- 人口減少対策や地方創生に関する取り組みを具体化

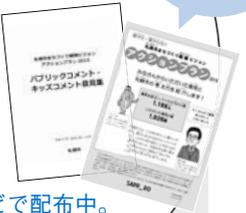
2,165件のご意見が寄せられました

[大人239件、子ども1,926件]

本誌11月号や子ども向けの出前講座などで意見募集を行い、寄せられた意見を踏まえて完成しました。

意見集は区役所などで配布中。ホームページでもご覧いただけます。

子ども向けの意見集もあります！



## 観光、子育てなど力を入れる5つの分野とそれを推進する16の事業を紹介

### 1 おもてなし意識を醸成し観光産業を強化します

さまざまな業種に経済効果が波及する「観光」に力を入れて、経済の活性化を図り、安定的な雇用の場を確保します。

#### 大規模なビジネスイベントができる施設を整備

H29年度計画策定

国際会議などを積極的に誘致するため、国際会議場・展示場を備えたMICE※施設の整備に向けた検討を進めます。

※MICE…多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称



#### 観光客の受け入れ環境を強化

H31年度までに12事業実施

街全体で観光客を受け入れる「おもてなしのうねり」を創出するため、意識啓発や観光ボランティアの活動支援などを行います。

#### 宿泊施設の増改築を支援

H31年度までに4件支援

観光消費額の大きい外国人の受け入れ環境の整備を促進するため、客室のグレードアップにつながる増改築費用などを補助します。

### 2 子育て世代を応援します

安心して子どもを育てられるように、子育てに関する経済的な負担を減らし、社会全体で子育てを応援する環境をつくります。

#### 第2子以降の保育料を無料化

H29年度から無料化

最も保育料の高い3歳未満の児童を対象に、第2子の保育料を無料にします。



#### 仕事と暮らしが調和した生活の実現を支援

H28年度助成開始

ワーク・ライフ・バランスに関する若者への情報発信を強化するほか、育児休業を取得した従業員の代わりとなる方を雇用する企業に対して助成を行うなど、支援を充実させます。

#### 子ども医療費助成制度を拡充

H30年度対象拡大

現行制度の対象である未就学児の入院・通院と小中学生の入院に加え、新たに小学1年生の通院も助成の対象とします。

#### 高校通学費のうち基準を超える額の半額を助成

H30年度助成開始

市内に居住し、公共交通機関を利用して石狩管内の高校に通う生徒の交通費の一部を助成します。

# 3 未来を担う「さっぽろっ子」を育みます

子どもたちが自らの可能性に気付く機会を増やすとともに、生まれ育った環境に関わらず、未来を切り開いていけるよう支援します。

## ウィンタースポーツの裾野を拡大

H29年度開始

小学生を対象に、フィギュアスケートやスキージャンプ、カーリングなどの6競技が体験できる教室などを開設します。



## 児童養護施設などで生活する児童の大学進学を支援

H28年度開始

施設を退所後に大学などへ進学する児童に対し、必要な経費や生活費を支給します。

## 25人程度の少人数制による算数の授業を実施

H31年度実施校100%

小学5、6年生の算数の授業において、一人一人の学力に応じた手厚い指導を行います。

# 4 誰もが活躍できる環境づくりを進めます

全ての人々が誇りをもちながら社会に参加できる街であるために、誰もが持てる力を発揮し、活躍できる環境を整えます。

## ハローワークと連携して高齢者の就業をサポート

H28年度開始

高齢者向けのセミナーや求人開拓などを増やし、社会経験が豊富な高齢者の就業を支援します。



## 障がいのある方の移動支援の対象者を拡充

H28年度対象拡大

身体障がいのある方の対象要件のうち、「3肢以上」を「2肢以上」に拡大します。

## 高齢者の社会参加支援の在り方を検討

H29年度基本方針策定

これまでの事業の検証などを行い、高齢者の社会参加を支援する具体策を立案します。

# 5 世界都市・道都としての魅力アップを図ります

多くの人や企業を引き付けるために、時代の変化を的確に捉え、新しい試みに果敢に挑戦します。

## 札幌駅周辺のまちづくりを推進

H29年度計画策定

北海道新幹線の延伸を見据え、札幌駅周辺のまちづくりの方向性を市民や企業などと共有し、事業化に向けた取り組みを進めます。

## 次世代エネルギーを活用したまちづくりを検討

H29年度目指す姿取りまとめ

二酸化炭素の排出が少なく、原発に頼らない社会の実現を目指し、将来的な水素社会を見据えた水素タウンの在り方などを検討します。

## 冬季オリンピック・パラリンピックの招致活動を推進

招致気運の醸成や、各種調査、招致委員会の立ち上げなどを行います。

### 今後5年間に行う取り組みは他にも！



#### 福祉

特別養護老人ホームの整備費用を補助し、入所定員を増員



#### 防災

防災の普及啓発や災害時の避難行動を支援するスマートフォンのアプリを整備



#### 交通

都心部と高速道路を結ぶ創成川通(国道5号)のアクセス機能の強化を検討



#### 雪

交通量の多い幹線道路と住宅街の道路との交差点を中心に排雪を強化



#### 経済

災害が少ないなどの強みを生かし、本社機能をはじめとした企業の立地を促進



#### 地域

小学校と児童会館やまちづくりセンターを複合化し、多世代交流の場づくりを推進

# 仕事の進め方やお金の使い方を工夫しながら計画を実行していきます

## 行政運営の取り組み

### 市民力の結集に向けた取り組み

#### 企業と連携した高齢者の見守り体制の充実

高齢者などの孤立死を防ぐため、行政だけではなく住民組織や宅配事業者などの民間事業者と連携して、見守り体制を充実させます。



### しごとの改革(市民サービスの向上、業務の効率化)

#### 住民票などをコンビニエンスストアで受け取り可能に

マイナンバー(個人番号)が記載された写真付きの個人番号カードを利用して、コンビニエンスストアにある端末で住民票などを受け取れるようにします。



### 組織力・職員力の向上

#### 職員の民間企業などへの派遣・外部専門家の登用

民間企業やNPOへの派遣研修などを活用して、市民感覚を大切にする職員を育成するとともに、市役所の専門性や政策立案力を向上させるため、外部専門家を登用します。

### 道内連携の推進

#### 広域連携による観光振興

幅広いニーズに応じた観光客の受け入れを進めるため、道内中核市や近隣市町村と共に、道内外向けのPRや道内周遊を促進させる取り組みなどを進めます。

## 財政運営の取り組み

### 予算運営手法の改革

#### 5年間の全体の事業費とその財源を示し、事業を確実に実施

今後5年間で行う事業の費用がどのくらい掛かるのか、市にどれだけの収入が確保できるのかを明確にし、予算を重点的に配分した施策を着実に進めます。

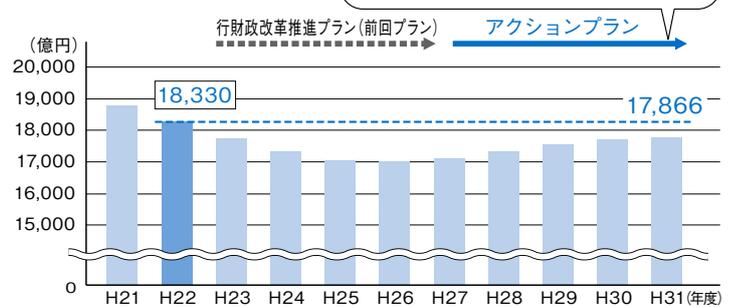
### 財政規律の堅持

#### 将来への過度な負担を残さないよう 市債を適切に管理

今後も予算を立てる際に事業費を十分に精査し、効率的に事業を進めることで、市債の発行額をできる限り抑え、将来に過度な負担を残さないように努めます。

■計画事業費などを反映した市債残高の見込み

前回のプランで目標としていたH22年度市債残高を下回っています。



## アクションプランは区役所などで配布しています

アクションプランの冊子に加え、秋元市長や本誌キャラクター「ギョウ太」がアクションプランの内容を分かりやすく解説したパンフレットを、区役所などで配布しています。

ホームページでもご覧になれます

札幌市 アクションプラン2015

検索

アクションプランには、身近な地域で行われる事業を、区ごとのマップで確認できるページもあります。ぜひご覧ください！



本誌キャラクター「ギョウ太」